



川崎市

施設向け

感染対策レター

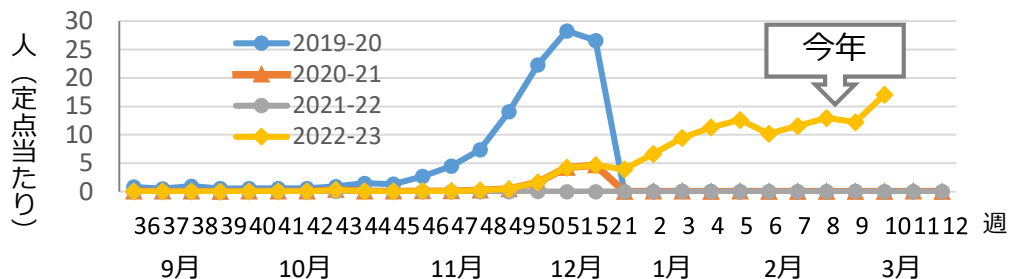
令和5年3月
第23号

健康福祉局保健医療政策部感染症対策担当 編

TEL : 044 - 200 - 2343



川崎市におけるインフルエンザ流行状況



インフルエンザは、新型コロナウイルス流行後3年間流行していませんでしたが、今年は以前に戻りつつあります。流行状況に注意し、対策を行っていきましょう。



① 感染経路

飛沫感染、接触感染

② 潜伏期 (潜伏期とは病原体に感染してから、症状が出るまでの間)

約2日 (1~4日)

③ 症状

38℃以上の急な発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、倦怠感、咽頭痛、咳などの症状。高齢者では熱が出ない場合がある。

合併症：気管支炎、肺炎など

④ 感染可能期間

症状出現1日前から3日目をピークとして7日頃まで

⑤ 治療

化学療法：抗インフルエンザ治療薬

症状出現後48時間以内に服用すると効果的。

⑥ 予防：ワクチン接種、マスク着用、手洗い

職員が感染した場合の休業期間を施設で決めておく。

(目安；解熱後48時間を経過するまで)

介護現場における感染対策の手引き 第2班 厚生労働省老健局

参考資料



THANK YOU



高齢者施設などでのマスク着用

令和5年3月13日以降、マスクの着用は個人の判断が基本となりました。ただし、高齢者など重症化リスクの高い方が多く生活する高齢者施設などでは、従事者の方は、勤務中のマスクの着用が推奨されています。



買い物に行く時もマスク着用

医療機関や高齢者施設は日常的にサージカルマスクの着用が必要です

マスクの着用が効果的な場面



混雑した電車やバスに乗る時



医療機関内ではいつもマスク着用

神奈川県マスク着用の考え方

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ga4/covid19/mask/policy.html>



周囲に感染を広げないために

介護従事者の旅行や外食の制限を行う必要はありません。日頃より基本的な感染対策を遵守することが大切です。



新型コロナに限らず、感染症の症状を疑ったら仕事を休むことが重要です。検査が陰性でも症状を認めるあいだは仕事を休むことです。

医療機関と高齢者施設における新型コロナウイルス対策についての見解

第118回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリボード

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001069237.pdf>

